

2020年1月9日

当院で乳房再建を受けた患者さん、これから受ける患者さんへのお知らせ

(第2報)

ブレストセンター  
乳腺外科部長 清水 大輔  
形成外科部長 横山 明子

本邦での乳房再建用エキスパンダー・インプラントの製品回収に伴い、当院では人工物による乳房再建を中断しておりましたが、アラガン社製スムーズタイプエキスパンダーの流通が再開しましたので、2020年1月より人工物による一次再建を再開いたします。

なお、エキスパンダー・インプラントとも流通は再開されましたが、形状には制限がありますので、対応困難な場合もあります。

また、当院の人工物による乳房再建に関する方針は以下のようになっておりますので、ご理解いただけますよう、よろしく申し上げます。

- 1) アラガン社のシリコンインプラントの挿入を受けた方へ  
現時点で、体内に挿入されたインプラントの摘出はお勧めしていません。少なくとも年1回の定期的な診察と2年に1回の画像診断とともに、セルフチェックもお願いしております。
- 2) エクスパンダー留置中で、インプラントへの入替待ちの方へ  
以下の中から選択していただいております。
  - ① アラガン社のスムーズタイプのインプラントを使用する
  - ② 自家組織再建に変更する
  - ③ 他社製シリコンインプラントが承認されるまで待機する
- 3) 乳腺全摘手術を予定していて、乳房再建を考えている方へ  
当院での一次再建（乳房切除と同時の再建）は2020年1月現在、人工

物・自家組織再建ともに対応可能です。

人工物による一次再建にはアラガン社製スムーズタイプエキスパンダーを使用します。

- 4) 人工物による二次再建をご希望の方へ  
人工物による二次再建も再開しました。

対象となる患者さんには形成外科受診時に個別にご説明いたします。

なお、アラガン社製シリコンインプラントと BIA-ALCL に関する情報は、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会のホームページで提供されております (<http://jopbs.umin.jp/general/index.html>)。